



HP TechPulse プロアクティブ管理

HP 機密保持および専有情報。HP パートナーおよび顧客に一部またはすべてが共有される場合があります、
これには両当事者間の NDA が適用されます。

Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

目次

はじめに.....	3
必要条件.....	3
Google 管理コンソールと HP TechPulse アカウントの有効化	3
HP TechPulse ユーザーを「EMM Admin (EMM 管理者)」ロールで構成.....	3
Google 管理コンソールへの Chrome デバイスの登録.....	7
Chrome 管理のパートナーアクセスの有効化.....	7
手順 1: パートナーアクセスのデバイス設定の有効化.....	7
手順 2: パートナーアクセスのユーザー設定の有効化.....	8
Google 管理コンソールへの HP TechPulse の統合.....	10
追加情報.....	14
Chrome 管理のパートナーアクセスの無効化.....	14
Google 管理コンソールからの HP TechPulse の連携解除.....	16

Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

はじめに

このガイドは、Chrome OS を実行しているデバイスで HP TechPulse を有効にする手順を紹介します。

必要条件

HP TechPulse と Google 管理コンソール間の統合を有効にする手順に進む前に、以下のセクションで必要条件を満たしていることを確認してください。デバイスが Google 管理コンソールに登録されると、自動的に HP TechPulse に同期されます。

Google 管理コンソールと HP TechPulse アカウントの有効化

HP TechPulse と Google 管理コンソール間の統合を有効にするには、以下の手順を実行します。

- Google 管理コンソールアカウントにサインアップし、<https://admin.google.com> へのアクセス権があることを確認します。会社ドメインの Google 管理コンソールアカウントがない場合は、[こちらで開始](#)することができます。
- HP Chrome Enterprise デバイスを登録する場合、これらのデバイスは Chrome Enterprise Upgrade ライセンスが付属します。Chrome Enterprise Upgrade ライセンスを別途購入する必要はありません。
- [ドメイン認証手順](#)を完了している、または Google 提供のドメインを使用していることを確認してください。
- 「Super Admin (特権管理者)」の役割で Google 管理コンソールでユーザーアカウントにアクセスする必要があります。
- HP TechPulse アカウントを有効にし、<https://www.hpdaas.com> で HP TechPulse ポータルにアクセスできることを確認します。

HP TechPulse ユーザーを「EMM Admin (EMM 管理者)」ロールで構成

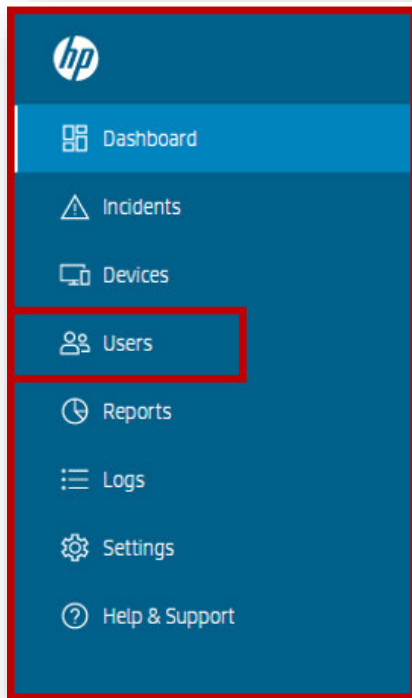
HP TechPulse 内で Chrome Enterprise との統合を構成するには、「EMM Admin (EMM 管理者)」ロールでログインする必要があります。

「EMM Admin (EMM 管理者)」ロールを持つ新しいユーザーを追加するには、以下の手順を実行します。

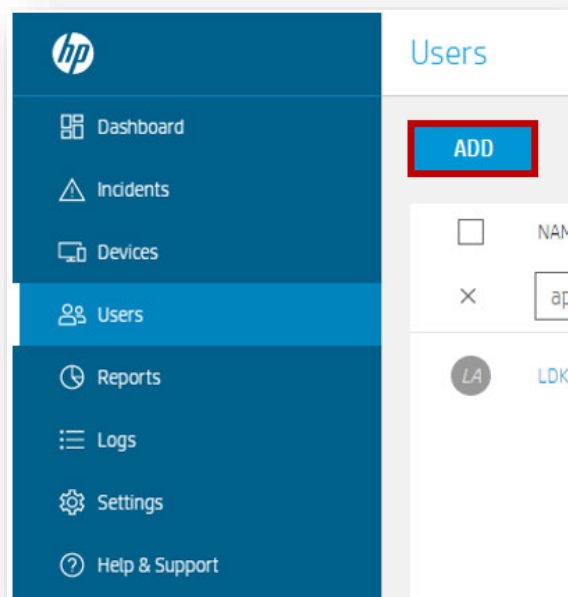
1. <https://www.hpdaas.com> にアクセスします
2. 「IT Admin (IT 管理者)」ロールを持つユーザーでサインインします。

Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

3. ダッシュボードのランディングページから「Users (ユーザー)」をクリックします。

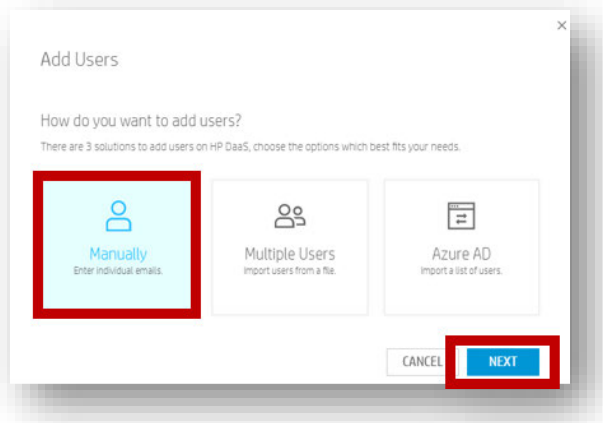


4. 「Add (追加)」 ボタンをクリックします。

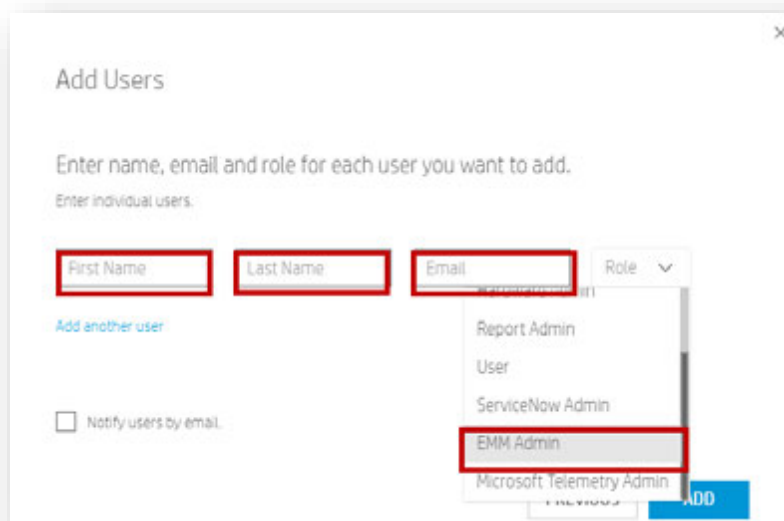


Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

5. 「Manually (手動)」 を選択し、「Next (次へ)」 をクリックします。



6. ユーザーの「First Name (名)」、「Last Name (姓)」、「Email Address (電子メールアドレス)」を入力し、「EMM Admin (EMM 管理者)」のロールを選択します。



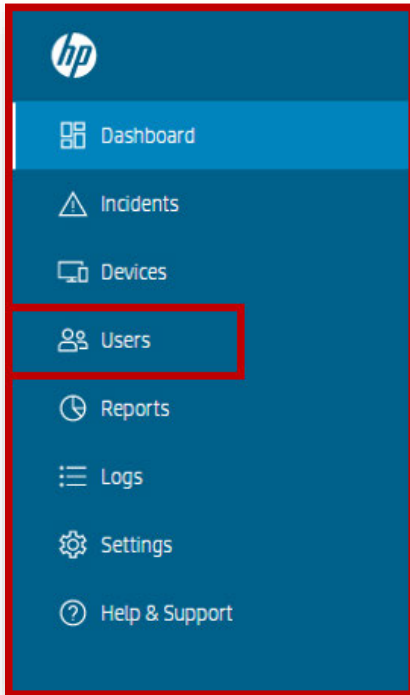
7. 「Add (追加)」 をクリックします。
8. 「Notify users by emails. (ユーザーに電子メールで通知します。)」 に✓を入れて追加した場合は、HP TechPulse アカウントを有効にするための手順がユーザーに送信されます。このユーザーは、HP TechPulse と Google 管理コンソール間の統合を実行するために必要な権限を持ちます。

「EMM Admin (EMM 管理者)」 ロールを HP TechPulse の既存のユーザーに割り当てるには、以下の手順を実行します。

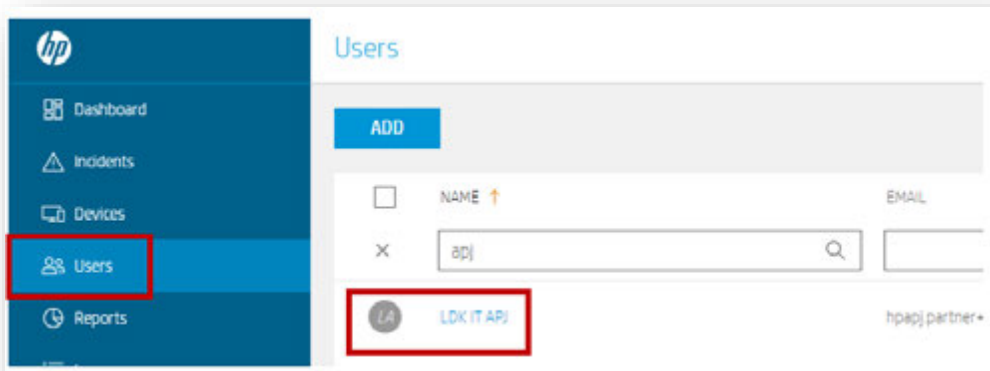
1. <https://www.hpdaas.com> にアクセスします

Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

2. 「IT Admin (IT 管理者)」 ロールを持つユーザーでサインインします。
3. 「Users (ユーザー)」 をクリックします。

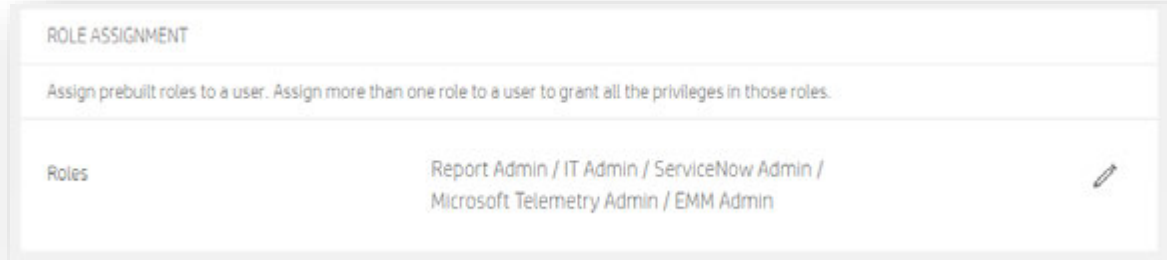


4. 「EMMAdmin (EMM 管理者)」 として設定したいユーザーアカウントをクリックします。



Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

- 「Role Assignment (役割の割り当て)」で**鉛筆アイコン**をクリックします。



- 「Edit Roles (役割の編集)」ダイアログボックスから「Roles (役割)」をスクロールし、「EMM Admin (EMM 管理者)」の隣にあるチェックボックスをクリックし、次に「Save (保存)」をクリックします。
- これでこのユーザーは、HP TechPulse と Google 管理コンソール間の統合を実行するために必要な権限を取得しました。

Google 管理コンソールへの Chrome デバイスの登録

Google 提供の**デバイスの登録**の手順に従って、Chrome デバイスを手動で Google 管理コンソールに登録します。デバイスが Google 管理コンソールに登録されると、毎日自動的に HP TechPulse に同期されます。

Chrome 管理のパートナーアクセスの有効化

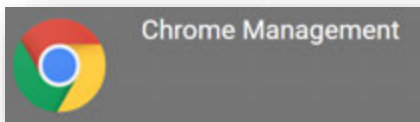
手順 1: パートナーアクセスのデバイス設定の有効化

重要: デバイスは自動的に上位の組織部門に登録されます。上位の組織部門でパートナーアクセスを有効にしない場合、パートナーアクセスが有効にされた組織部門に対しデバイス登録を構成します。詳細については、「[デバイスの登録](#)」をご覧ください。

- Google 管理コンソールにサインインします。
重要: 「Super Admin (特権管理者)」の役割を持つユーザーでサインインしていることを確認します。
- Google 管理コンソールのホームページから、「Devices (デバイス)」 > 「Chrome management (Chrome 管理)」に移動します。

Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

- a. 「Home (ホーム)」 ページでデバイスが表示されない場合、下部で「More controls (その他のコントロール)」をクリックします。

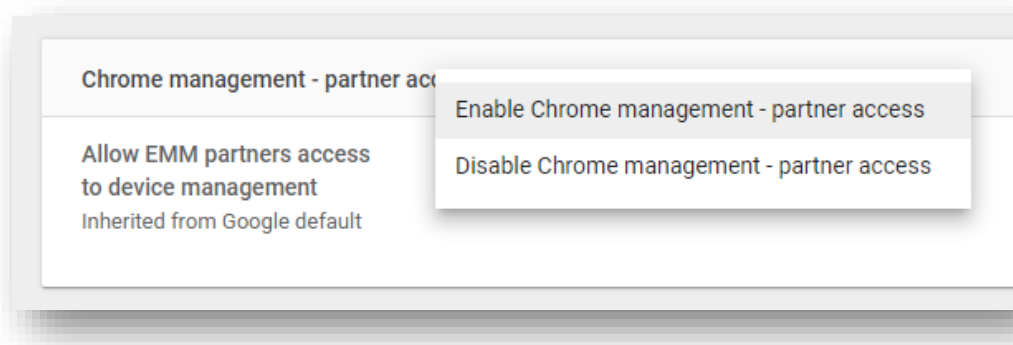


3. 「Device settings (デバイスの設定)」をクリックします。
 - a. (任意) 組織部門で管理レベルをカスタマイズするには、左側で「organizational unit (組織部門)」を選択します。

Device settings

Manage Chrome device settings

4. 「Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理 - パートナーアクセス)」 セクションで、「Enable Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理の有効化 - パートナーアクセス)」 ボックスをクリックします。



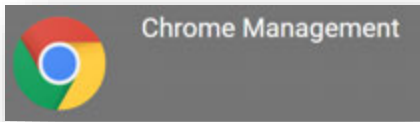
5. パートナーアクセスの有効化に同意し、「Enable Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理の有効化 - パートナーアクセス)」 をクリックします。
6. 「Save (保存)」 をクリックします。

手順 2: パートナーアクセスのユーザー設定の有効化

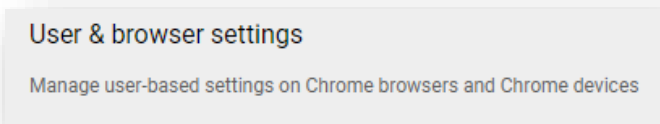
1. Google 管理コンソールのホームページから、「Devices (デバイス)」 > 「Chrome management (Chrome 管理)」 に移動します。

Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

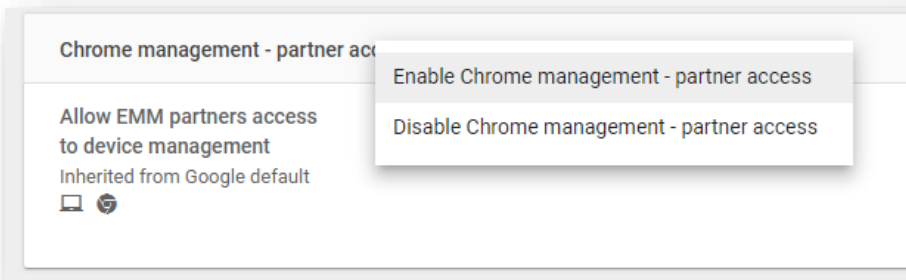
- a. 「Home (ホーム)」 ページでデバイスが表示されない場合、下部で「More controls (その他のコントロール)」をクリックします。



2. 「User & browser settings (ユーザー & ブラウザの設定)」をクリックします。



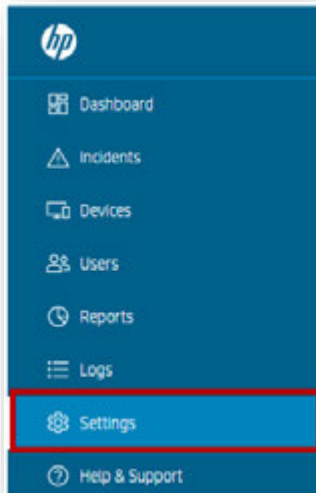
3. 「Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理 - パートナーアクセス)」 セクションで、「Enable Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理の有効化 - パートナーアクセス)」 ボックスを選択します。



4. パートナーアクセスの有効化に同意し、「Enable Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理の有効化 - パートナーアクセス)」 をクリックします。
5. 「Save (保存)」 をクリックします。

Google 管理コンソールへの HP TechPulse の統合

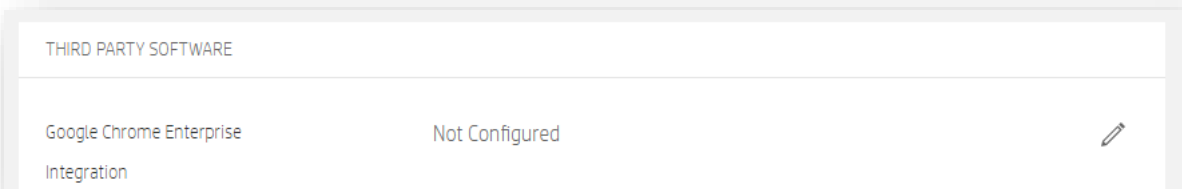
1. <https://www.hpdaas.com> にアクセスします
2. 「EMM Admin (EMM 管理者)」 ロールを持つ HP TechPulse ユーザーでログインします。
3. TechPulse ランディングページから 「Settings (設定)」 をクリックします。



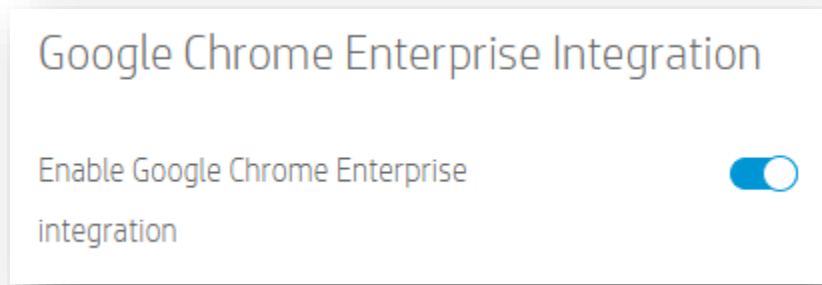
4. 「Settings (設定)」 のランディングページから 「Preferences (設定)」 をクリックします。



5. 「Third Party Software (サードパーティソフトウェア)」 まで下方へスクロールします。
6. 「Google Chrome Enterprise Integration (Google Chrome Enterprise の統合)」 の鉛筆アイコンをクリックします。

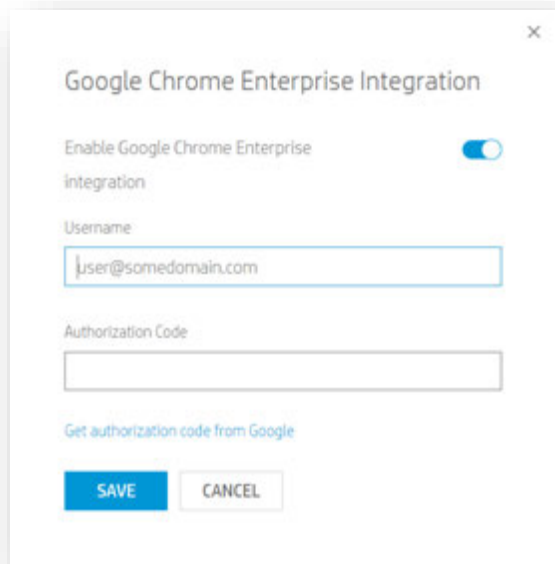


7. 「Enable Google Chrome Enterprise (Google Chrome Enterprise の有効化)」を有効にします。



Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

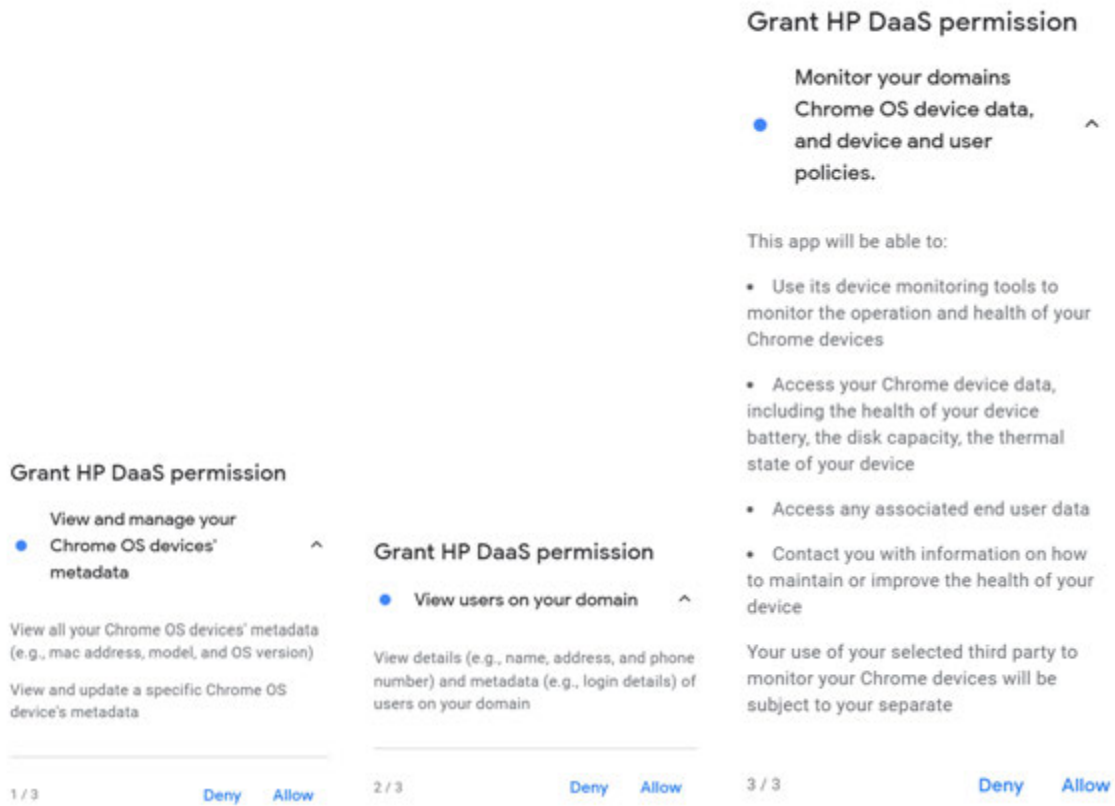
8. Google 管理コンソールアカウントから特権管理者ユーザーの電子メールアドレスを入力します。



The image shows a dialog box titled "Google Chrome Enterprise Integration". It contains a toggle switch for "Enable Google Chrome Enterprise integration" which is turned on. Below this is a "Username" field with the text "user@somedomain.com" entered. There is an empty "Authorization Code" field. A link "Get authorization code from Google" is visible below the code field. At the bottom, there are two buttons: "SAVE" and "CANCEL".

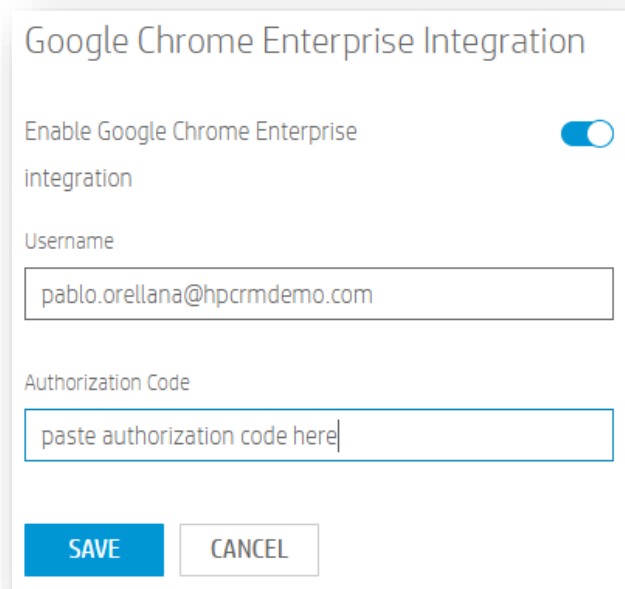
9. Google から 「Get authorization code from Google (Google から認証コードの取得)」 リンクをクリックします。
10. 認証情報を入力します。

11. 権限と最終確認の画面が表示されたら、「Allow (許可)」をクリックします。



12. 次の画面で認証コードをコピーします。

- HP TechPulse コンソールに戻り、「Google Chrome Enterprise Integration (Google Chrome Enterprise の統合)」フィールドで認証コードを貼り付けます。



Google Chrome Enterprise Integration

Enable Google Chrome Enterprise integration

Username

pablo.orellana@hpcrmdemo.com

Authorization Code

paste authorization code here

SAVE CANCEL

- 「Save (保存)」をクリックします。
- 統合が有効化されたら、HP TechPulse はデバイス情報と製品利用統計情報を 1 日 1 回 Google 管理コンソールと同期します。Google 管理コンソールに登録された Chrome デバイスが HP TechPulse で表示されるまで最大 24 時間お待ちください。

追加情報

Chrome 管理のパートナーアクセスの無効化

Google 管理コンソールと HP TechPulse からの連携を停止するには、[トークンを取り消す](#)ことにより OAuth 2.0 承認を取り消すことができます。または、Google 管理コンソールを使用してデバイスへのアクセスを無効にすることができます。

- Google 管理コンソールにサインインします。「Super Admin (特権管理者)」の役割を持つユーザーでサインインしていることを確認します。
- Google 管理コンソールのホームページから、「Devices (デバイス)」 > 「Chrome management (Chrome 管理)」に移動します。
「Home (ホーム)」ページでデバイスが表示されない場合、下部で「More controls (その他のコントロール)」をクリックします。

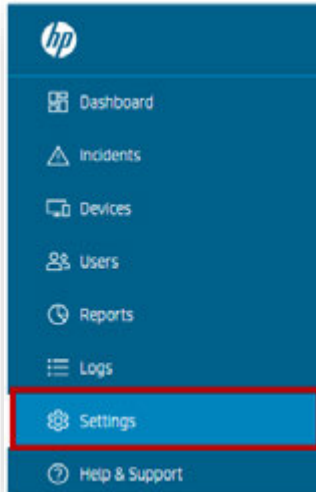
Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

3. 「Device settings (デバイスの設定)」をクリックします。
 4. 「Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理 - パートナーアクセス)」セクションで、「Enable Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理の有効化 - パートナーアクセス)」ボックスの選択を解除します。
 5. 「Save (保存)」をクリックします。
 6. 「Devices (デバイス)」 > 「Chrome management (Chrome 管理)」 > 「User & browser settings (ユーザー & ブラウザの設定)」に移動します。
 7. 「Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理 - パートナーアクセス)」セクションで、「Enable Chrome Management - Partner Access (Chrome 管理の有効化 - パートナーアクセス)」ボックスの選択を解除します。
- 「Save (保存)」をクリックします。

Chrome OS での HP TechPulse プロアクティブ管理の有効化

Google 管理コンソールからの HP TechPulse の連携解除

1. <https://www.hpdaas.com> にアクセスします
2. 「EMM Admin (EMM 管理者)」 ロールを持つ HP TechPulse ユーザーでサインインしていることを確認します。
3. TechPulse ランディング ページから 「Settings (設定)」 をクリックします。

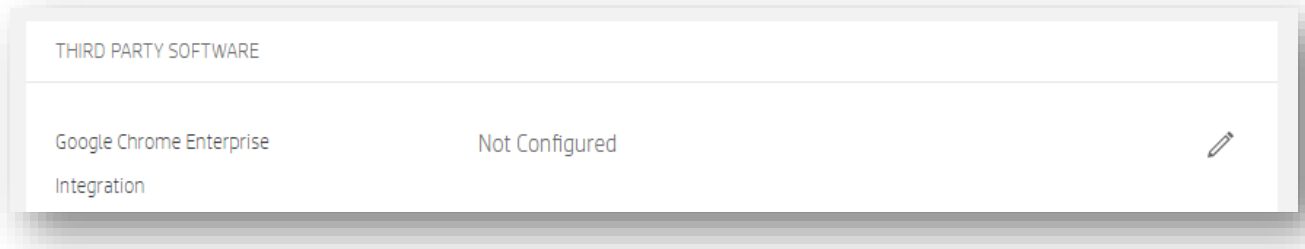


4. 「Settings (設定)」 のランディングページから 「Preferences (設定)」 をクリックします。



5. 「Third Party Software (サードパーティソフトウェア)」 まで下方へスクロールします。

6. 「Google Chrome Enterprise Integration (Google Chrome Enterprise の統合)」の鉛筆アイコンをクリックします。



7. 「Enable Google Chrome Enterprise (Google Chrome Enterprise の有効化)」を無効にします。

© 2019 HP Development Company, L.P.

こちらに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。HP の製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付随する明示的な保証文によるのみ規定されるものとします。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。HP は、本書の技術的または編集上の誤りや欠落に関して責任を負いません。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。Android および Google は Google Inc. の商標です。

HP DaaS プランおよび/または付属コンポーネントは、地域または認定 HP DaaS サービスパートナーにより異なる場合があります。居住国における特定の詳細については、現地の HP 担当者または認定 DaaS パートナーまでお問い合わせください。

HP のサービスは、提供される、または購入時にお客様に提示される HP サービス利用規約に準拠します。お客様は、適用される現地の法律に従って追加の制定法上の権利を有する場合があります、そのような権利は、HP のサービス利用規約、または HP 製品と共に提供された HP 限定的保証により影響されません。

サードパーティソフトウェアの通知

サードパーティのソースコード、ソフトウェア、ライセンスは必要に応じて HP DaaS ソフトウェアソリューションと共に再配布されます。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。